

投信におけるリスク説明の留意点

三菱アセット・ブレインズ ファンドアナリスト 石田 篤史

投資信託の販売時においては、投資対象や商品の仕組みに加え、基準価額の変動要因となるリスクの適切な説明が求められる。目論見書には各種リスクが記載されているが、分類や表示内容には運用会社ごとに差異があるため、より明確で丁寧な説明が必要となる。本稿では、主な投信のリスク（表参照）における留意点をいくつか紹介する。

まず、株式投資のリスクである株価変動リスクについては、中長期的には企業業績や業界動向などを反映した株価の値

動きが基準価額の変動に影響を及ぼすが、短期的には市場心理や突発的なニュースによって基準価額が急激に上下する



可能性がある点を押さえておく必要がある。

また、不動産投資信託（REIT）の価格変動リスクでは、不動産市況や保有物件の評価額に加えて、金利水準が価格に大きく影響することに留意が必要である。

外国証券投資のリスクである為替リス

クについては、為替ヘッジを行うファン
ドでも為替の影響を完全には排除でき

ず、内外金利差や通貨の需給に伴うヘ
ッジコストが発生する。さらに、主要通

貨のみを対象とした限定的なヘッジでは、ヘッジ対象外の通貨における為替変動リスクが残るため、誤解のないよう説明に努める必要がある。

これらのリスクは、目論見書に記載があるものの、顧客が読んで必ずしも分かりやすいとは限らない。投信のリスクを説明するにあたって、想定顧客に合った商品を販売することや、顧客が自己責任として投資を行ううえで分かりやすい情報提供を行う必要性があるということを、いま一度認識しておきたい。

大項目	小項目	基準価額の変動要因
株式投資のリスク	株価変動リスク	企業業績、市場の需給
	金利変動リスク	金利水準、イールドカーブ
債券投資のリスク	信用リスク	債務不履行、外部格付
	REIT投資のリスク	REIT価格変動リスク
外国証券投資のリスク	保有物件の評価額、金利水準	
	為替リスク	為替レート、ヘッジコスト
その他のリスク	カントリーリスク	投資国の政治・経済状況、法規制
	新興国投資リスク	非常事態（金融危機やクーデター）
	テーマ・集中投資リスク	特定のテーマ・業種に限定した銘柄選択
	中小型株投資リスク	業務・財務基盤の脆弱（ぜいじゃく）性
	デリバティブリスク	ファンドの純資産を上回る想定元本
流動性リスク※投資信託全体に係るリスク	コモディティリスク	対象となる商品の需給、投機的取引
		取得・換金時の市場動向、市場規模